

運転中の 1 号機における原子炉格納容器スプレイ海水系からの 海水漏れについて

<概要>

(事象の発生状況)

- ・ 運転中の 1 号機において、屋外にある原子炉格納容器スプレイ海水系のストレーナより、海水が漏れいしていることを当社社員が発見しました。
- ・ 原子炉格納容器スプレイ海水系ポンプを停止したことにより、にじみ程度の漏れとなっております。

(今後の対応)

- ・ 今後、原因を調査します。

(外部への影響)

- ・ 外部への放射能の影響はありません。

(公表区分)

- ・ 本事象は公表区分「その他」ですが、透明性向上のためにお知らせするものです。

詳細は以下のとおりです。

1. 事象の発生状況

運転中の 1 号機（沸騰水型、定格出力 46 万キロワット）において、平成 21 年 5 月 27 日、原子炉格納容器スプレイ系^{*1}の定例試験を実施するため、原子炉格納容器スプレイ海水系^{*2}ポンプ（以下、当該ポンプ）を起動したところ、午前 10 時 37 分頃、屋外にある原子炉格納容器スプレイ海水系のストレーナ（海中の貝類等を取り除く金網を設置した装置）より、海水が漏れていることを、当該ポンプの起動状況を確認していた当社社員が発見しました。

その後、午前 11 時 23 分に当該ポンプを停止したことにより、にじみ程度の漏れとなっております。

プラントの運転を継続するにあたり、原子炉格納容器スプレイ海水系の機能は確保していることを確認していることから、安全上の問題はないと判断しております。

2. 今後の対応

今後、原因を調査します。

3. 外部への影響

本事象による外部への放射能の影響はありません。

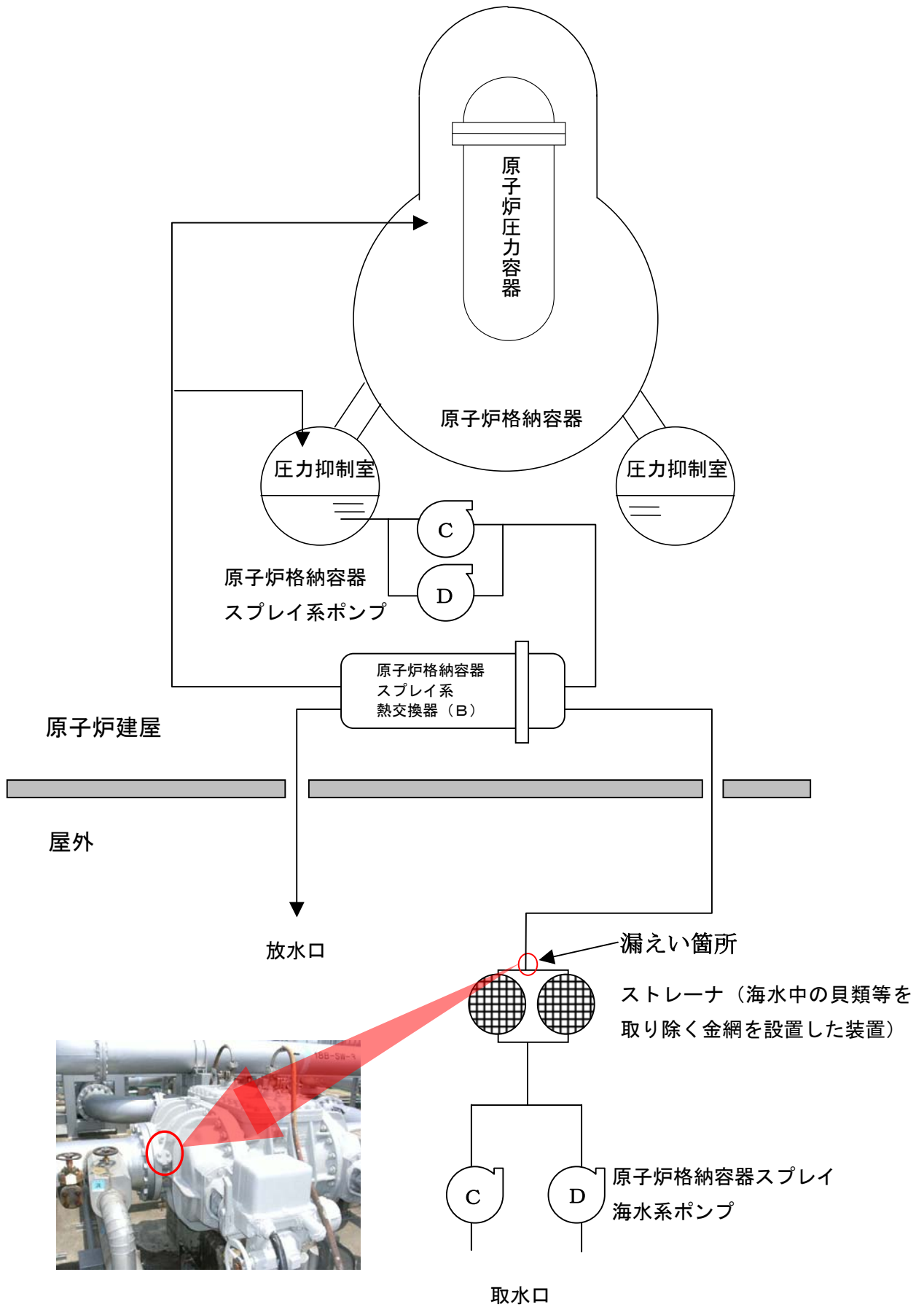
以 上

*** 1 原子炉格納容器スプレイ系**

原子炉格納容器内に原子炉水が漏えいするような事象が発生し、原子炉格納容器内の圧力や温度が上昇した場合、圧力や温度の上昇を抑制するために原子炉格納容器内に冷却水を噴霧する系統。本系統は当所 1 号機のみ設置されている非常用炉心冷却系の 1 つで、Ⅰ系、Ⅱ系の 2 系統がある。

*** 2 原子炉格納容器スプレイ海水系**

原子炉格納容器スプレイ系の冷却水を海水により冷却する系統。Ⅰ系、Ⅱ系の 2 系統がある。



原子炉格納容器スプレイ海水系 系統概略図